

北海道循環資源利用促進協議会の活動に関するアンケート調査結果

1 調査の概要

(1) 目的

- ・協議会の活動について、アンケートにより会員の意見を把握し、今後の活動方針検討の参考とするもの。

(2) 調査項目

- 1) 現在の活動で役立っているもの
- 2) 循環協の活動で期待しているもの
- 3) リサイクル等に関し、最近課題と考えていること
- 4) 今後、重点とすべき取組
- 5) その他ご意見

(3) 調査方法

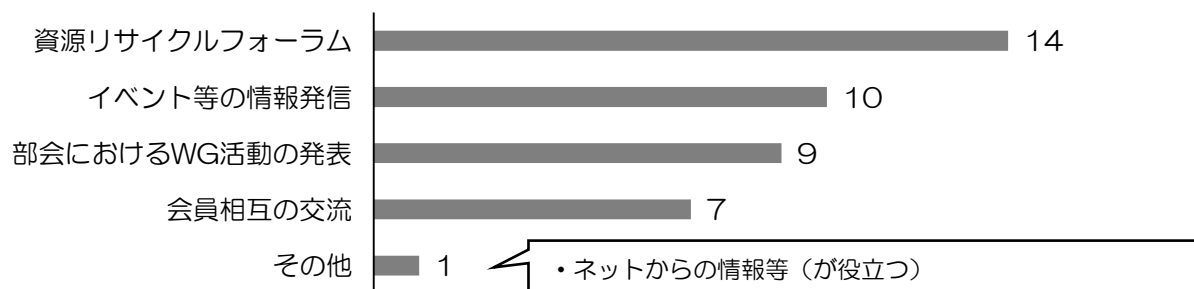
- 1) 方法：全会員（139 会員）にメール・FAX でアンケート票を送信
- 2) 期間：平成 30 年 3 月 2 日～14 日

(4) 調査回収状況

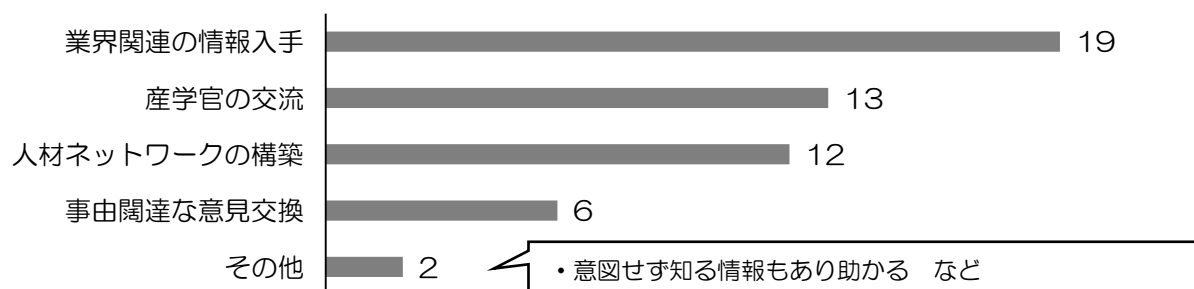
- ・30/139（21.6%）

2 調査結果

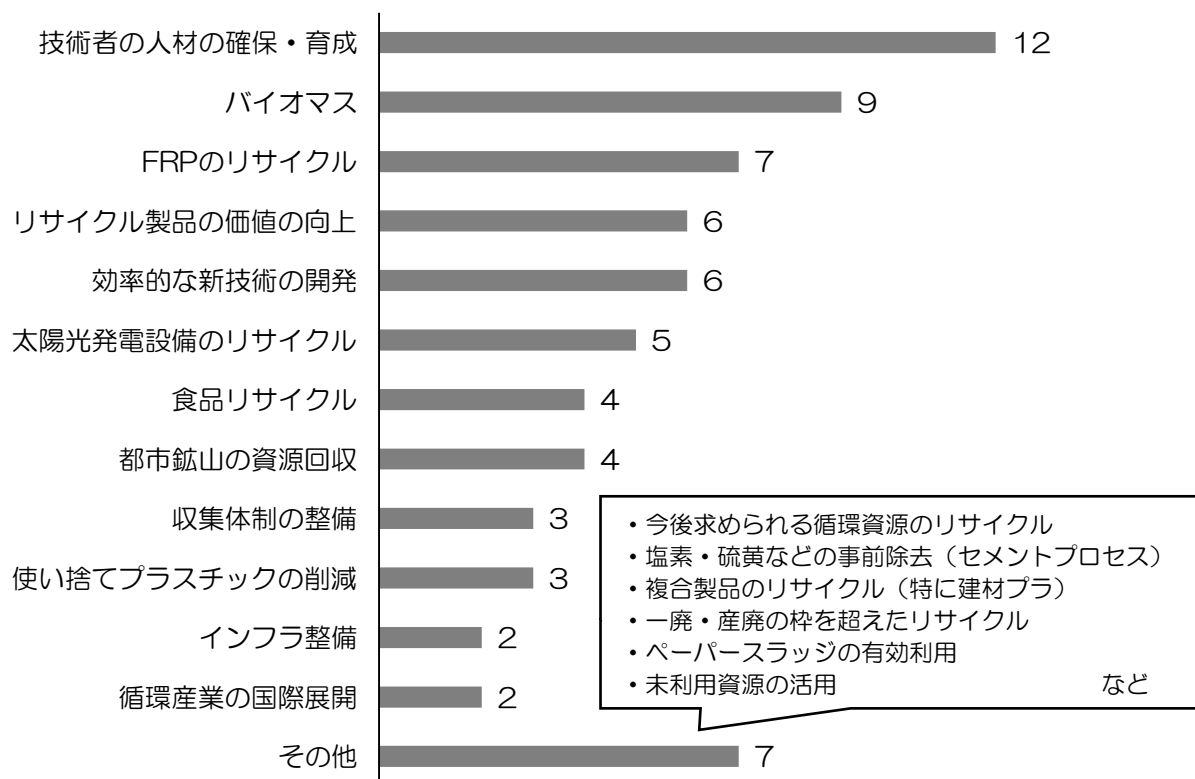
(1) 現在の活動で役立っているもの（複数回答）



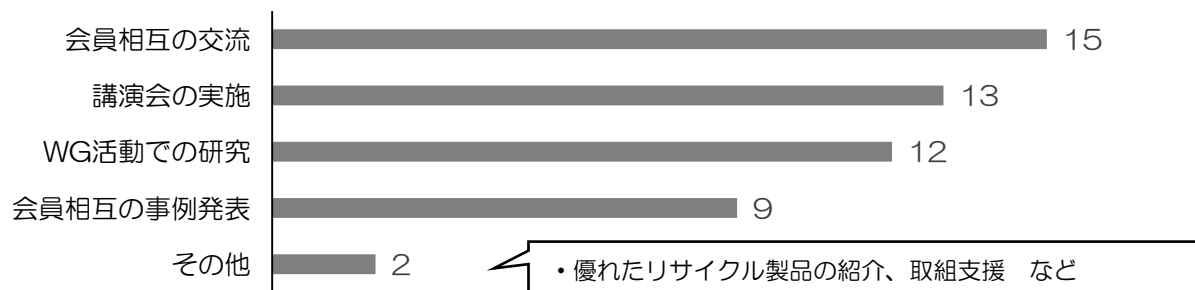
(2) 循環協の活動で期待しているもの（複数回答）



(3) リサイクル等に関し、最近課題と考えていること（複数回答）



(4) 今後、重点とすべき取組（複数回答）



(5) その他ご意見（複数回答）

- ・リサイクル事業創出に当たっての支援、情報の提供（がほしい）
- ・産業廃棄物の再資源化、有効利用のための技術、環境保全に関するアドバイス等（がほしい）
- ・今後のバイオマスエネルギーに関する動向（が知りたい）
- ・廃棄物の新規処理技術の紹介やセミナー等、有効に利用させていただいている
- ・現在、将来の課題について、現状をしっかりと調査し、WGにより産学の知見を活かしながら、その課題解決の方策を提案するのが本来の姿ではないか など

3 考察

- ・情報の入手（フォーラム・講演会の開催等を含む）、相互交流のニーズが高い
- ・人材の確保や育成が大きな課題
 ⇒人手不足対策（IoT等導入を含む）を中心に、情報発信・普及啓発を強化すべき